

2025年度(2026年3月期) 第3四半期 決算説明会

2026年2月3日
セイコーエプソン株式会社

■ 2025年度第3四半期

- 中国や欧州などで軟調な需要が継続したものの、社内計画を上回る実績
 - ✓ プリンティングソリューションズやマニファクチャリング関連・ウェアラブルは堅調に推移
 - ✓ ビジュアルコミュニケーションは教育やイベント向け案件が減少
- 前年同期に対しては米国関税の影響を受けるなか、為替のプラス影響もあり、増収増益

■ 2025年度通期業績予想

- 第4四半期は一部事業での需要の落ち込みを織り込み、事業利益は予想を据え置く
 - ✓ オフィス・ホームIJP、マイクロデバイスは堅調
 - ✓ ビジュアルコミュニケーションは、厳しい市場環境の継続を織り込む
- 為替前提は円安方向に変更

- 本日のご説明のポイントです。
- 第3四半期は、中国や欧州などで軟調な需要が継続したものの、社内計画を若干上回る実績となりました。
- プリンティングソリューションズ、マニファクチャリング関連・ウェアラブルが堅調に推移した一方で、ビジュアルコミュニケーションは教育やイベント向け案件が減少しました。
- 対前年同期では米国関税の影響を受けるなか、為替のプラス影響もあり増収増益となりました。
- 2025年度の通期事業利益予想は、750億円を据え置きます。
- オフィス・ホームIJP、マイクロデバイスが引き続き堅調に推移する一方で、
- ビジュアルコミュニケーションは厳しい環境が継続することを織り込みました。
- なお、為替前提は円安方向へ見直しました。

(億円)

		第3四半期			通期				
		2024年度 実績	2025年度 実績	対前年同期	2024年度 実績	2025年度 前回予想	2025年度 今回予想	対前年同期	対前回予想
プリンティングソリューションズ	売上収益	2,553	2,770	+8.5%	9,801	9,880	10,140	+3.5%	+2.6%
	セグメント利益	332	346	+4.1%	1,248	1,060	1,120	-10.3%	+5.7%
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,841	1,899	+3.1%	6,805	6,620	6,860	+0.8%	+3.6%
	事業利益	198	161	-18.8%	639	500	550	-14.0%	+10.0%
商業・産業プリンティング	売上収益	711	872	+22.5%	2,998	3,260	3,280	+9.4%	+0.6%
	事業利益	135	185	+37.6%	609	560	570	-6.4%	+1.8%
ビジュアルコミュニケーション	売上収益	510	474	-7.0%	2,038	1,850	1,790	-12.2%	-3.2%
	セグメント利益	81	31	-61.8%	290	160	130	-55.2%	-18.8%
マニファクチャリング関連・ウェアラブル	売上収益	442	523	+18.2%	1,815	1,990	2,000	+10.2%	+0.5%
	セグメント利益	-24	28	-	-32	130	110	-	-15.4%
連結合計	売上収益	3,496	3,765	+7.7%	13,629	13,700	13,900	+2.0%	+1.5%
	事業利益	229	264	+15.0%	896	750	750	-16.3%	-

➤ 第3四半期実績および2025年度通期業績予想は、ご覧のとおりです。

- 2025年度第3四半期実績
- 2025年度通期業績予想・株主還元

(億円)	2024年度		2025年度		対前年同期	
	Q3実績	%	Q3実績	%	増減額	増減率
売上収益	3,496		3,765		+269	+7.7%
事業利益	229	6.6%	264	7.0%	+34	+15.0%
営業利益	279	8.0%	272	7.2%	-7	-2.5%
税引前利益	344	9.8%	280	7.4%	-64	-18.6%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	241	6.9%	168	4.5%	-73	-30.4%
EPS*1 (円)	74.10		52.37			
為替レート (円、指数)	USD	¥152.36	¥154.09			
	EUR	¥162.55	¥179.33			
	その他通貨*2	-	103			
為替影響額 (億円)	USD		EUR	その他通貨 合計	総計	
売上収益	+14		+59	+30	+103	
事業利益	-3		+39	+19	+55	

- 売上収益
 - ・プリンティングソリューションズ、マニファクチャリング関連・ウェアラブルが堅調に推移
 - ・円安によるプラス影響
- 事業利益
 - ・米国関税の影響などあるが、増収により増益
- 営業利益
 - ・為替差益が前年同期から減少
- 税引前利益
 - ・為替差益が前年同期から減少

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前年同期を100として指数で表示

- それでは、第3四半期の実績をご説明します。
- 前年同期に対して、売上収益は 269億円増収の 3,765億円、事業利益は 34億円増益の 264億円となりました。
- 営業利益は 272億円、税引前利益は 280億円、四半期利益は 168億円となりました。
- 当四半期は、ビジュアルコミュニケーションで厳しい市場環境の影響を受けたものの、プリンティングソリューションズやマニファクチャリング関連・ウェアラブルの各事業は堅調に推移しました。
- また、前年同期に対して円安による業績の押し上げ影響もありました。
- これらの結果、売上収益は大幅な増収となり、事業利益も米国による追加関税の影響があるなか、増益となりました。
- 社内計画に対しては、ビジュアルコミュニケーションは未達となったものの、プリンティングソリューションズは一部顧客からの受注増もあり想定以上に推移、またマニファクチャリング関連・ウェアラブルは計画に沿って推移しました。このほか、為替のプラス影響もあったことで、連結合計では、売上収益で150億円程度、事業利益で40億円程度上回りました。

2025年度 第3四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1) EPSON

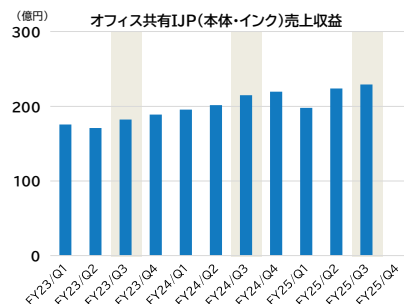
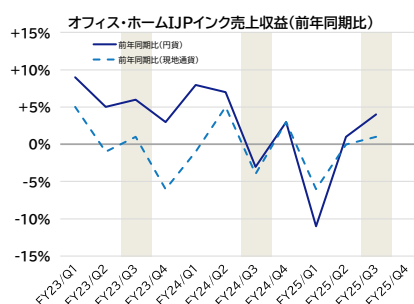
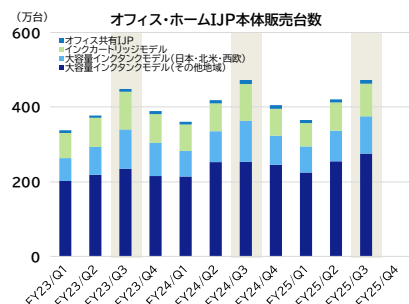
プリンティングソリューションズ	2024年度 Q3実績	2025年度 Q3実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	2,553	2,770	+218	+81	+8.5%
セグメント利益	332	346	+14	+48	+4.1%
セグメント利益率	13.0%	12.5%			

オフィス・ホームプリンティング	2024年度 Q3実績	2025年度 Q3実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,841	1,899	+57	+56	+3.1%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP) ^{*1}	1,454	1,504	+50		+3.4%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP) ^{*2}	215	229	+15		+6.8%
その他 ^{*3}	173	165	-7		-4.2%
事業利益	198	161	-37	+32	-18.8%
事業利益率	10.7%	8.5%			

■ オフィス・ホームプリンティング

- SOHO・ホームIJPは、先進国で市場停滞影響を受けたものの、新興国は大容量インクタンクモデルが堅調
- オフィス共有IJPは、西欧や北米では軟調だったものの、日本や新興国などで着実に販売増加
- 米国関税の影響など、費用増加

*1 SOHO・ホーム向けI/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS-IJ本体、インクなど *3 スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など



© Seiko Epson Corporation 2026

5

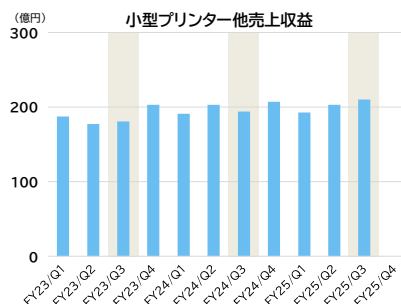
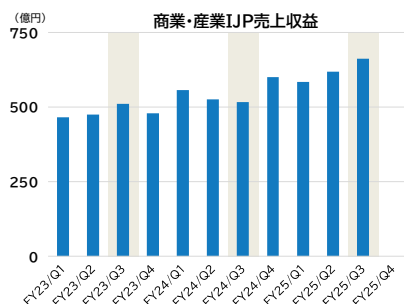
- 事業セグメント別にご説明します。
- プリンティングソリューションズの売上収益は前年同期に対して 218億円増収の 2,770億円、セグメント利益は 14億円増益の 346億円となりました。
- オフィス・ホームプリンティングの売上収益は 1,899億円、事業利益は 161億円となりました。
- SOHO・ホームIJPは、先進国で低調な市場環境が継続したことで販売台数は減少しましたが、新興国では大容量インクタンクモデルの堅調な販売が継続しました。
- また、本体の販売価格は、全体としては安定的に推移して前年同期並みとなりました。
- オフィス共有IJPは、西欧や北米での販売が減少したものの、日本や、南米、中東、アフリカをはじめとする新興国で順調に拡大しました。
- 事業利益は、増収影響の一方で、米国関税の影響など、費用増加により減益となりました。
- 社内計画に対しては、SOHO・ホームIJPで本体の販売台数や価格が予想を上回ったことや、インク販売も予想を上回ったことで、売上収益・事業利益ともに上回りました。

2025年度 第3四半期実績 | プリンティングソリューションズ(2) EPSON

商業・産業プリンティング	2024年度 Q3実績	2025年度 Q3実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	711	872	+160	+25	+22.5%
商業・産業IJP	517	662	+144		+27.9%
小型プリンター他	194	210	+16		+8.2%
事業利益	135	185	+51	+15	+37.6%
事業利益率	18.9%	21.3%			

■ 商業・産業プリンティング

- Fieryは2024年度第4四半期から商業・産業IJPに計上
- 商業・産業IJP完成品は、フォト・サイネージ・ラベルなどを中心に増収
- プリントヘッド外販は、出荷調整を行った前年同期と比較して販売増加
- 小型プリンター他は、安定的な販売が継続
- 米国関税の影響



© Seiko Epson Corporation 2026

6

- 商業・産業プリンティングの売上収益は 872億円、事業利益は 185億円となりました。
- 商業・産業IJPは増収となりました。これは、Fieryが加わった影響に加え、完成品やプリントヘッド外販の増収によるものです。
- 完成品は、顧客の投資抑制が続いていますが、フォトやサイネージ・ラベルなどで、エントリーモデルや新製品発売による販売増加がありました。
- プリントヘッド外販は、主要地域である中国の需要は回復には至っていませんが、生産設備組み換えにより出荷調整を行った前年同期に対しては販売が増加しました。
- 小型プリンター他は、欧米などの主要地域での安定的な販売が続いています。
- 事業利益は、米国関税の影響はあるものの、増収により増益となりました。
- 社内計画に対しては、完成品で一部顧客からの需要が想定以上だったことや為替のプラス影響などもあり、売上収益、事業利益ともに計画を上回りました。

	2024年度 Q3実績	2025年度 Q3実績	増減額	内為替 影響額	増減率
ビジュアルコミュニケーション					
売上収益	510	474	-36	+16	-7.0%
セグメント利益	81	31	-50	+9	-61.8%
セグメント利益率	15.9%	6.5%			

◆ プロジェクター販売動向*
(前年同期比伸長率)

	2024年度 Q3実績	2025年度 Q3実績
売上収益(円貨)	-13%	-7%
売上収益(現地通貨)	-14%	-10%
販売数量	-20%	-10%

* 社内管理課に基づく指標

■ ビジュアルコミュニケーション

- ・ プロジェクターで需要停滞
- ・ 米国関税の影響
- ・ 前年同期に在庫変動に伴う利益プラス影響

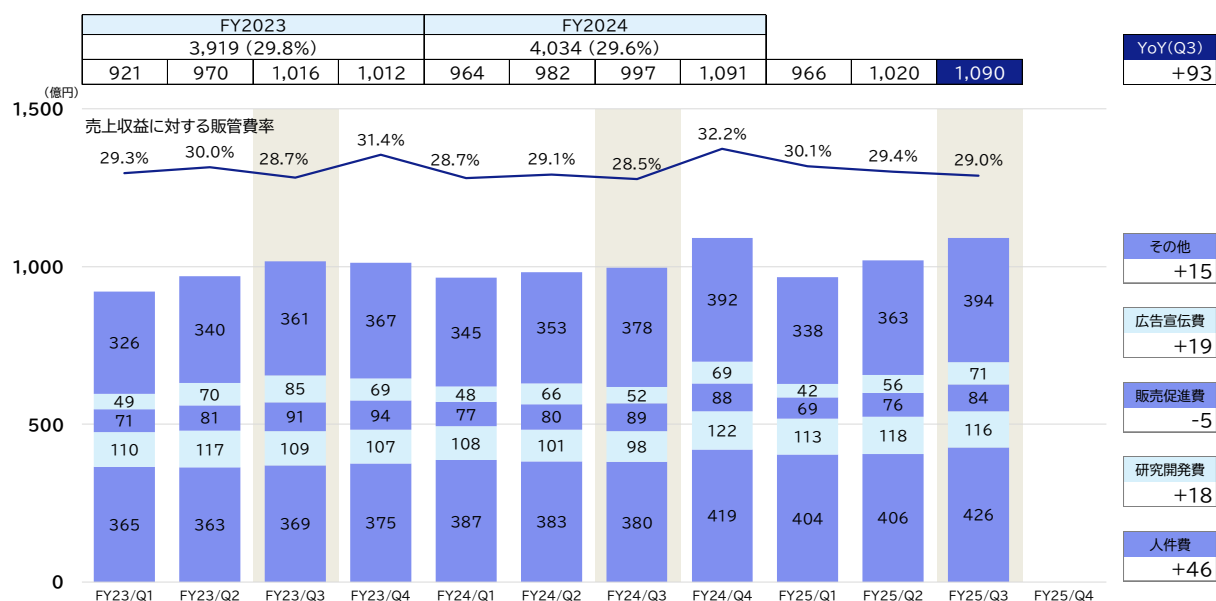
	2024年度 Q3実績	2025年度 Q3実績	増減額	内為替 影響額	増減率
マニファクチャリング関連・ウェアラブル					
売上収益	442	523	+80	+6	+18.2%
マニファクチャリングソリューションズ*	55	63	+8		+15.5%
ウェアラブル機器	99	101	+3		+2.7%
マイクロデバイス他	262	295	+33		+12.5%
PC	38	70	+32		+83.1%
事業間売上収益	-11	-6	-		-
セグメント利益	-24	28	+52	-2	-
セグメント利益率	-5.3%	5.4%			

* FY24/Q3より、小型射出成形機等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- ・ マニファクチャリングソリューションズは着実に案件獲得
- ・ ウェアラブル機器は、堅調な販売が継続
- ・ マイクロデバイス他は、ビジネス機会を着実にとらえる
- ・ PCは、OSサポート終了に伴う需要増加、前年同期に会計処理見直しによるマイナス影響
- ・ 貴金属などの原材料費高騰
- ・ 費用削減が進む

- ビジュアルコミュニケーションの売上収益は、前年同期に対して 36億円減収の 474億円、セグメント利益は 50億円減益の 31億円となりました。
- 教育やイベント向け案件の減少があったほか、ホーム領域でも減少しました。
- セグメント利益は、減収に加え、米国関税の影響や在庫影響により減益となりました。
- 社内計画に対しては、売上収益、セグメント利益ともに未達となりました。
- マニファクチャリング関連・ウェアラブルの売上収益は、前年同期に対して 80億円増収の 523億円となりました。
- マニファクチャリングソリューションズは、中国での案件獲得を着実に進めたことで増収となりました。
- ウェアラブル機器は、堅調な販売が続きました。
- マイクロデバイス他は、地域やアプリケーションに強弱はあるものの、ビジネス機会を着実にとらえ増収となりました。
- PCは、OSサポート終了に伴う需要の高まりがありました。
- なお、PCの前年同期の売上収益と事業利益には、会計処理見直しに伴うマイナス影響が含まれています。
- セグメント利益は、貴金属などの原材料費高騰の影響がありましたが、増収に加え、前期より進めてきた費用削減効果もあり、28億円の黒字と大幅に業績が改善しました。
- 社内計画に対しては、売上収益・セグメント利益は計画並みとなりました。

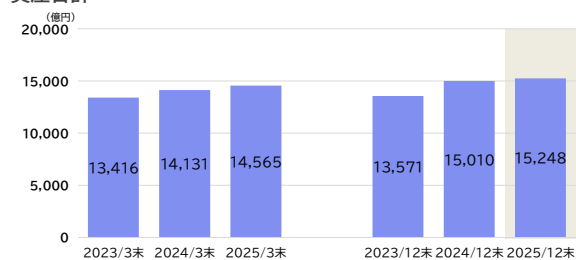


© Seiko Epson Corporation 2026

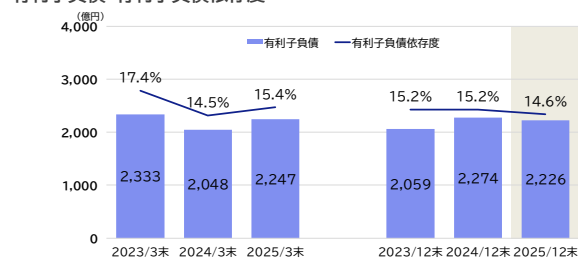
8

- 販売費及び一般管理費推移は、グラフの通りです。
- なお、販管費の増加は、Fiery子会社化による影響が含まれています。

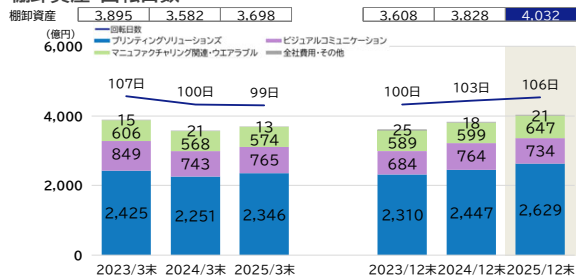
資産合計



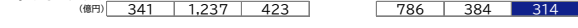
有利子負債・有利子負債依存度



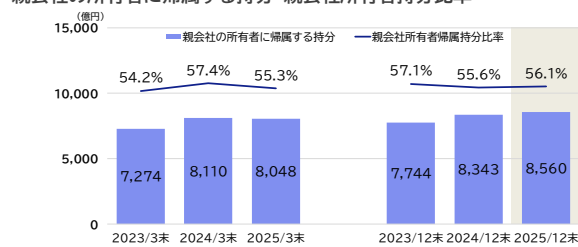
棚卸資産・回転日数*



ネットキャッシュ



親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



* 回転日数(3月末)＝連結会計期間末棚卸資産残高/連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益
 回転日数(12月末)＝連結会計期間末棚卸資産残高/連結会計期間末直前9ヶ月間の1日当たり売上収益

- 財政状態計算書の主要項目は、ご覧のとおりです。
- 棚卸資産は、円安の影響により金額は増加しておりますが、徐々に在庫抑制の効果が始まっています。

- 2025年度第3四半期実績
- 2025年度通期業績予想・株主還元

2025年度 通期業績予想 | ハイライト

EPSON

(億円)	2024年度		2025年度		増減額／増減率	
	実績	%	11/5予想	%	2/3予想	%
売上収益	13,629		13,700		13,900	
事業利益	896	6.6%	750	5.5%	750	5.4%
営業利益	751	5.5%	630	4.6%	670	4.8%
税引前利益	784	5.8%	590	4.3%	680	4.9%
親会社の所有者に帰属する当期利益	552	4.0%	410	3.0%	410	2.9%
EPS*1(円)	168.75		127.95		127.95	
為替レート(円、指数)	USD	¥152.47	¥147.00		¥150.00	
	EUR	¥163.64	¥170.00		¥174.00	
その他通貨*2	-		95		99	

■ 前回予想との差異

- SOHO・ホームIJPの販売は堅調
- ビジュアルコミュニケーションの市場回復遅れ
- プリントヘッド外販の中国向け需要回復遅れ
- 為替前提を円安方向に見直し
- その他の営業収益・金融収益・税金費用は、実績を踏まえて予想を見直し

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益
 *2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前年同期を100として指数で表示
 *3 USD/EURは1円の円高による年間影響額(億円)、その他通貨は1%の円高による年間影響額(億円)

為替感応度*3 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	年間為替影響額 見込み(億円)	第4四半期の 為替前提(円)	USD	EUR
売上収益	-32	-15	-48	+20		152.00	180.00
事業利益	+7	-9	-27	+80			

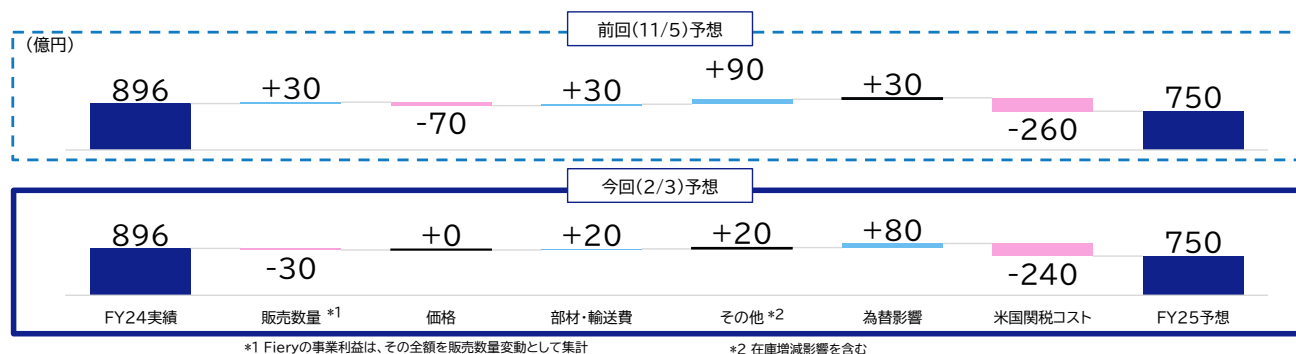
© Seiko Epson Corporation 2026

11

- 通期業績予想はご覧のとおりです。
- 第3四半期は厳しい市場環境の中においても、社内計画に対して若干上回る結果となりましたが、第4四半期は厳しい前提を置きました。
- オフィス・ホームプリンティングやマイクロデバイスなどは、前提に大きな変化はありません。
- 一方で、ビジュアルコミュニケーションの市場回復やプリントヘッド外販における中国向けの需要回復時期を見直しました。
- そのうえで、為替前提を円安方向に見直したことで、売上収益は引き上げますが、事業利益は750億円を据え置きます。
- 親会社の所有者による当期利益は、実績を踏まえて、その他の営業収益、金融収益、税金費用の予想を見直しました。

■ 前回予想からの主な変化

- 販売数量 : ビジュアルコミュニケーション・プリントヘッド外販などで市場回復の遅れ
- 価格 : オフィス・ホームIJPなどで価格低下を想定から前期並みに推移する前提に見直し
- 部材・輸送費 : 貴金属などの原材料費高騰を反映
- その他 : 在庫削減に伴う利益マイナス影響増加、固定費増加を反映
- 為替影響 : 為替前提を円安方向に変更
- 米国関税コスト : 関税率の変更を反映し減少



© Seiko Epson Corporation 2026

12

- 事業利益の増減要因の、前回予想からの変化をご説明します。
- 販売数量は、ビジュアルコミュニケーションやプリントヘッド外販の市場回復の遅れなどを反映しました。
- 価格は、オフィス・ホームIJPなどで価格低下を想定していましたが、前期並みに推移する前提に見直しました。
- 部材・輸送費は、貴金属などの原材料費高騰の影響を反映しました。
- その他は、在庫削減に伴う利益マイナス影響や固定費の増加を反映しました。
- 米国関税コストは、最新の追加関税率を反映しました。

プリンティングソリューションズ	2024年度 実績	2025年度 11/5予想	2025年度 2/3予想	対前期 増減額	対前期 増減率	(億円) 対11/5 予想
売上収益	9,801	9,880	10,140	+339	+3.5%	+260
セグメント利益	1,248	1,060	1,120	-128	-10.3%	+60
セグメント利益率	12.7%	10.7%	11.0%			

オフィス・ホームプリンティング	2024年度 実績	2025年度 11/5予想	2025年度 2/3予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対11/5 予想
売上収益	6,805	6,620	6,860	+55	+0.8%	+240
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	5,306	5,090	5,320	+14	+0.3%	+230
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	832	920	930	+98	+11.8%	+10
その他*3	667	610	610	-57	-8.5%	-
事業利益	639	500	550	-89	-14.0%	+50
事業利益率	9.4%	7.6%	8.0%			

*1 SOHO・ホーム向けI/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS・IJP本体、インクなど *3 スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機能など

商業・産業プリンティング	2024年度 実績	2025年度 11/5予想	2025年度 2/3予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対11/5 予想
売上収益	2,998	3,260	3,280	+282	+9.4%	+20
商業・産業IJP	2,202	2,440	2,460	+258	+11.7%	+20
小型プリンター他	796	820	820	+24	+3.0%	-
事業利益	609	560	570	-39	-6.4%	+10
事業利益率	20.3%	17.2%	17.4%			

■ オフィス・ホームプリンティング

- ・大容量インクタンクモデル・インクカートリッジモデルは販売台数増
- ・販売価格は前回予想の低下想定から前期並みに推移する前提に見直し

◆ 販売動向 (社内管理値に基づく指標)		FY24 実績	FY25 11/5予想	FY25 2/3予想
オフィス・ホームIJP 本体販売数量	伸長率	+7%	-0%	+3%
	約、万台	1,660	1,655	1,700
内 SOHO・ホームIJP 大容量インクタンクモデル		1,310	1,330	1,355
内 SOHO・ホームIJP I/Cモデル		315	285	305
内 オフィス共有IJP		35	40	40
オフィス・ホームIJP インク売上収益伸長率	(円貨)	+3%	-5%	-2%
	(現地通貨)	+0%		

■ 商業・産業プリンティング

- ・商業・産業IJPは、プリントヘッド外販で、中国向けの回復時期を後ろ倒し
- ・完成品は、前提に大きな変更なし

- セグメント別の通期業績予想についてご説明します。
- オフィス・ホームプリンティングは、大容量インクタンクモデルは新興国を中心に堅調な需要が継続しており販売台数増加を見込みます。
- 販売価格は前回予想では低下を想定していたのに対して、前期並みに推移する前提に変更しました。
- これらに加え、為替前提の見直しもあり、業績予想を上方修正します。
- 商業・産業プリンティングは、完成品は前提に大きな変更はありませんが、プリントヘッド外販で中国顧客の需要回復遅れを織り込みます。
- そのうえで、為替前提を見直したことで売上収益・事業利益は上方修正します。

ビジュアルコミュニケーション	2024年度 実績	2025年度 11/5予想	2025年度 2/3予想	対前期 増減額	対前期 増減率	(億円) 対11/5 予想
売上収益	2,038	1,850	1,790	-248	-12.2%	-60
セグメント利益	290	160	130	-160	-55.2%	-30
セグメント利益率	14.2%	8.6%	7.3%			

■ ビジュアルコミュニケーション

- ・欧州や中国などでの需要停滞を踏まえ販売を引き下げ

◆ プロジェクター販売動向* (前年同期比伸長率)

	2024年度 実績	2025年度 11/5予想	2025年度 2/3予想
販売数量(約、万台)	155	135	130
伸長率	-13%	-14%	-16%

* 社内管理値に基づく指標

マニファクチャリング関連・ ウェアラブル	2024年度 実績	2025年度 11/5予想	2025年度 2/3予想	対前期 増減額	対前期 増減率	(億円) 対11/5 予想
売上収益	1,815	1,990	2,000	+185	+10.2%	+10
マニファクチャリングソリューションズ*	221	240	240	+19	+8.6%	-
ウェアラブル機器	393	390	390	-3	-0.9%	-
マイクロデバイス他	1,037	1,140	1,150	+113	+10.9%	+10
PC	207	240	250	+43	+20.6%	+10
事業間売上収益	-44	-20	-30	-	-	-
セグメント利益	-32	130	110	+142	-	-20
セグメント利益率	-1.8%	6.5%	5.5%			

* FY24/Q3より、小型射出成形機等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- ・マニファクチャリングソリューションズは、低調な市場環境が継続するものの、見通しに変更なし
- ・ウェアラブル機器は、想定通り堅調な推移を見込む
- ・マイクロデバイス他は、売上拡大が継続する前提に変更なし
- ・PCは、OSサポート終了に伴う需要が継続
- ・貴金属などの原材料費の高騰影響を反映

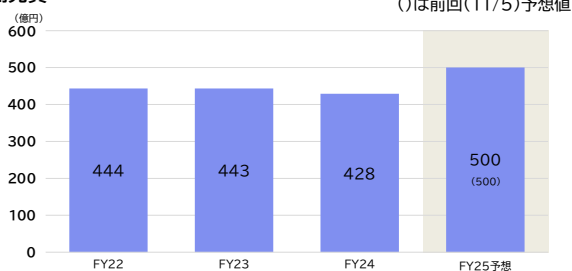
➤ ビジュアルコミュニケーションは、厳しい市場環境の継続が見込まれることから、売上収益・セグメント利益を引き下げます。

➤ マニファクチャリング関連・ウェアラブルは、マイクロデバイスの売上拡大が継続するという前提に変更はありません。

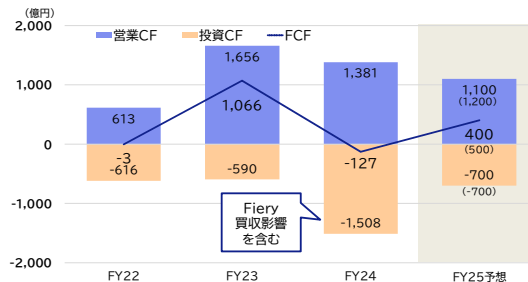
➤ また、ウェアラブル機器やマイクロデバイス他で貴金属などの原材料費の高騰の影響も織り込みました。

➤ そのうえで、為替前提の変更により、売上収益は上方修正、セグメント利益は下方修正します。

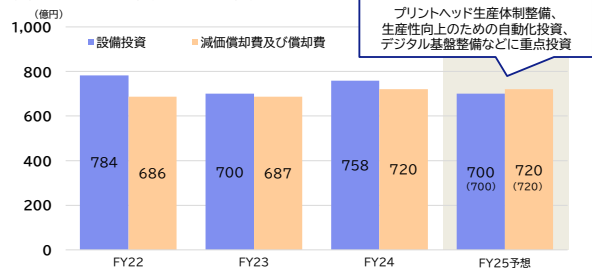
研究開発費



フリー・キャッシュ・フロー



設備投資・減価償却費及び償却費



主要経営指標	FY22 実績	FY23 実績	FY24 実績	FY25 予想
為替レート:USD/円	135.44	144.44	152.47	150.00
為替レート:EUR/円	140.90	156.66	163.64	174.00
売上収益 (億円)	13,303	13,140	13,629	13,900
事業利益 (億円)	951	647	896	750
親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円)	750	526	552	410
ROS ^{*1}	7.1	4.9	6.6	5.4%
ROA ^{*2}	7.3	4.7	6.2	5.1%
ROE ^{*3}	10.8	6.8	6.8	5.0%
ROIC ^{*4}	7.1	4.6	6.1	5.1%

*1 売上収益事業利益率=事業利益/売上収益

*2 資産合計事業利益率=事業利益/期首・期末資産合計平均

*3 親会社所有株関係持分当期利益率=親会社の所有者に帰属する当期利益/期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均

*4 投下資本利益率=税引後事業利益/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)

税引後事業利益は、事業利益から実効税率相当額を控除した金額

親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

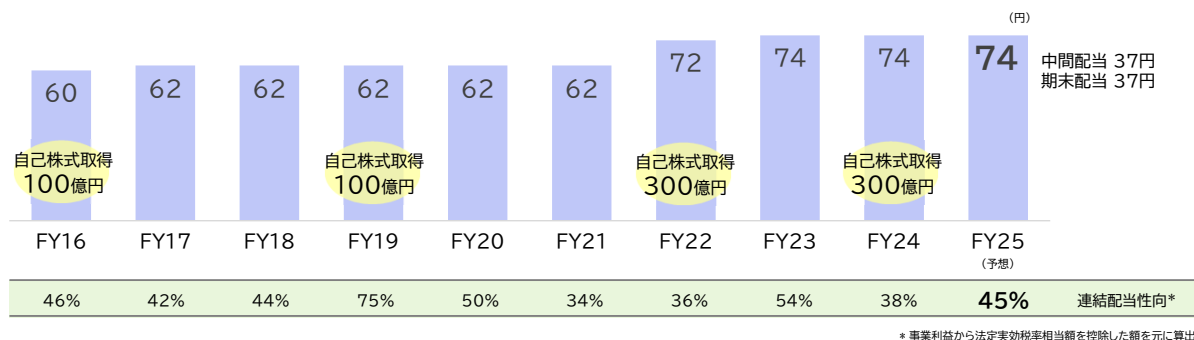
- 主要費用、フリー・キャッシュ・フロー、主要経営指標はご覧のとおりです。
- 営業キャッシュフローは、第3四半期までの実績を踏まえ、税金費用などの見直しを行った結果、1,100億円とします。

■ 基本方針

- 成長戦略に基づく投資を行ったうえで、積極的な利益還元に取り組む
 - ✓ 配当：中期的には連結配当性向* 40%程度を目標に、安定的な配当を継続
 - ✓ 自己株式取得：株価水準や資金の状況などを総合的に勘案し、必要に応じて機動的に実施

■ 配当

- 2025年度の1株当たり年間配当は74円を予想



- 株主還元も変更ありません。
- 2025年度の1株当たり年間配当は、前回予想通り、74円です。
- さて、私たちの強みである「省・小・精の技術」を生かすことを念頭においた次期長期ビジョンと、成長戦略と資本効率の追求を両輪とした中期計画を検討中です。
- これらについては、別途説明会を実施する予定です。
- 詳細につきましては、改めてご案内いたします。
- 以上で私からの説明を終わります。

EPSON

補足資料

2025年度 第3四半期累計実績 | ハイライト

EPSON

(億円)	2024年度		2025年度		対前年同期	
	Q3累計実績	%	Q3累計実績	%	増減額	増減率
売上収益	10,238		10,438		+200	+2.0%
事業利益	740	7.2%	638	6.1%	-102	-13.7%
営業利益	629	6.1%	584	5.6%	-45	-7.1%
税引前利益	672	6.6%	587	5.6%	-85	-12.6%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	474	4.6%	354	3.4%	-119	-25.2%
EPS ^{*1} (円)	144.12		110.63			
為替レート (円、指数)	USD	¥152.46	¥148.67			
	EUR	¥164.72	¥171.80			
	その他通貨 ^{*2}	-	97			
為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	総計		
売上収益	-87	+73	-82	-96		
事業利益	+24	+48	-49	+24		

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益
*2 その他通貨の各レートを為替ポリュームに応じて加重平均した値について、前年同期を100とした指数

2025年度 第3四半期累計実績 | プリンティングソリューションズ EPSON

(億円)

プリンティングソリューションズ	2024年度 Q3累計	2025年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	7,318	7,553	+234	-68	+3.2%
セグメント利益	967	890	-78	+31	-8.0%
セグメント利益率	13.2%	11.8%			

オフィス・ホームプリンティング	2024年度 Q3累計	2025年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	5,129	5,083	-46	-45	-0.9%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)* ¹	4,013	3,961	-52		-1.3%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)* ²	612	651	+39		+6.4%
その他* ³	505	471	-34		-6.7%
事業利益	485	424	-61	+29	-12.7%
事業利益率	9.5%	8.3%			

*1 SOHO・ホーム向け1L/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2 オフィス向け1L/Cモデル-RIPS-LIJ本体、インクなど *3 スキャナー、SIDM、LP、脱式オフィス製紙機など

商業・産業プリンティング	2024年度 Q3累計	2025年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	2,190	2,470	+280	-23	+12.8%
商業・産業IJP	1,601	1,864	+263		+16.4%
小型プリンター他	589	606	+18		+3.0%
事業利益	483	466	-16	+2	-3.4%
事業利益率	22.0%	18.9%			

(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2024年度 Q3累計	2025年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,591	1,374	-216	-12	-13.6%
セグメント利益	241	114	-127	+6	-52.7%
セグメント利益率	15.1%	8.3%			

(億円)

マニファクチャリング関連・ ウェアラブル	2024年度 Q3累計	2025年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,342	1,538	+197	-16	+14.7%
マニファクチャリングソリューションズ*	167	176	+9		+5.4%
ウェアラブル機器	301	316	+15		+5.0%
マイクロデバイス他	770	856	+86		+11.2%
PC	138	213	+75		+54.4%
事業間売上収益	-34	-22	+12		-
セグメント利益	-29	82	+111	-15	-
セグメント利益率	-2.2%	5.3%			

* FY24/Q3より、小型射出成形機等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

主要製品の販売動向

EPSON

				FY2024 Q1実績	FY2024 Q2実績	FY2024 Q3実績	FY2024 Q4実績	FY2024 通期実績	FY2025 Q1実績	FY2025 Q2実績	FY2025 Q3実績	FY2025 通期予想	
*社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比				USD EUR	155.79 167.74	149.23 163.86	152.36 162.55	152.51 160.39	152.47 163.64	144.49 163.76	147.43 172.30	154.09 179.33	150.00 174.00
オフィス・ホーム プリンティング	オフィス・ホーム LJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+11%	+10%	+4%	+6%	+7%	-4%	+2%	+4%	+4%	
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+1%	+9%	+3%	+6%	+5%	+3%	+2%	+0%		
		本体販売数量	伸長率	+7%	+11%	+5%	+4%	+7%	+1%	+1%	+0%	+3%	
		本体販売数量	万台					約1,660				約1,700	
		内 SOHO・ホーム向け大容量インクタンクモデル	万台					約1,310				約1,355	
		内 SOHO・ホーム向けL/Cモデル	万台					約315				約305	
		内 オフィス共有LJP	万台					約35				約40	
	オフィス・ホーム LJP インク	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比					37%					36%
		売上収益(円貨)	伸長率	+8%	+7%	-3%	+3%	+3%	-11%	+1%	+4%	-2%	
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-1%	+5%	-4%	+3%	+0%	-6%	+0%	+1%		
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+5%	-8%	-13%	-6%	-6%	-18%	-15%	-7%	-12%	
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-6%	-10%	-14%	-7%	-10%	-13%	-15%	-10%		
		本体販売数量	伸長率	-8%	-10%	-20%	-12%	-13%	-22%	-22%	-10%	-16%	
		本体販売数量	万台					約155				約130	

財務データ(2024年度・2025年度)

EPSON

		(億円)									
		FY2024 Q1 実績	FY2024 Q2 実績	FY2024 Q3 実績	FY2024 Q4 実績	FY2024 通期 実績	FY2025 Q1 実績	FY2025 Q2 実績	FY2025 Q3 実績	FY2025 Q4 実績	FY2025 通期 予想
為替レート	USD	155.79	149.23	152.36	152.51	152.47	144.49	147.43	154.09		150.00
	EUR	167.74	163.86	162.55	160.39	163.64	163.76	172.30	179.33		174.00
(円)											
プリンティングソリューションズ		売上収益	2,359	2,406	2,553	2,483	9,801	2,270	2,513	2,770	10,140
		セグメント利益	296	339	332	281	1,248	282	262	346	1,120
オフィス・ホームプリンティング		売上収益	1,611	1,677	1,841	1,676	6,805	1,492	1,692	1,899	6,860
		事業利益	133	155	198	154	639	142	121	161	550
商業・産業プリンティング		売上収益	749	729	711	808	2,998	777	821	872	3,280
		事業利益	163	184	135	127	609	140	141	185	570
ビジュアルコミュニケーション		売上収益	557	524	510	447	2,038	455	446	474	1,790
		セグメント利益	78	82	81	50	290	48	35	31	130
マニファクチャリング関連・ウェアラブル		売上収益	453	446	442	473	1,815	499	517	523	2,000
		セグメント利益	-3	-2	-24	-3	-32	13	41	28	110
調整額		売上収益	-3	-0	-9	-12	-25	-14	-11	-2	-30
全社費用・その他・セグメント間消去		セグメント利益	-136	-143	-160	-171	-611	-145	-161	-142	-610
		売上収益	3,366	3,376	3,496	3,391	13,629	3,209	3,465	3,765	13,900
		事業利益	235	275	229	156	896	198	177	264	750
連結合計		ROS	7.0%	8.2%	6.6%	4.6%	6.6%	6.2%	5.1%	7.0%	5.4%
研究開発費			108	101	98	122	428	113	118	116	500
設備投資	プリンティングソリューションズ		91	99	133	141	464	79	104	109	400
	ビジュアルコミュニケーション		12	24	28	28	91	15	14	16	70
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル		14	26	33	54	126	18	22	26	140
	全社費用・その他		12	20	18	28	77	47	9	17	90
減価償却費 及び償却費	プリンティングソリューションズ		109	107	108	127	452	123	124	124	450
	ビジュアルコミュニケーション		23	23	23	24	93	23	24	24	90
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル		27	27	27	27	109	27	28	28	100
	全社費用・その他		17	16	17	17	67	16	18	18	80
営業CF			353	347	388	293	1,381	32	210	379	1,100
FCF			156	172	-583	128	-127	-189	63	284	400

海外売上収益・従業員数

EPSON

海外売上収益

為替レート(円)	USD	137.18	144.47	147.78	148.31	155.79	149.23	152.36	152.51	144.49	147.43	154.09
	EUR	149.40	157.20	158.98	161.07	167.74	163.86	162.55	160.39	163.76	172.30	179.33

売上収益(億円)	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	FY25/Q1	FY25/Q2	FY25/Q3	対前年同期
米州	1,069	1,063	1,081	1,088	1,146	1,066	1,066	1,115	1,088	1,116	1,170	+104
欧州・中東・アフリカ	622	709	842	722	680	748	781	781	640	748	880	+98
アジア・オセアニア	928	939	976	868	1,021	1,018	1,039	909	937	1,022	1,090	+51
海外売上収益計	2,619	2,711	2,899	2,678	2,847	2,832	2,886	2,805	2,664	2,886	3,139	+253
連結合計	3,148	3,237	3,536	3,219	3,366	3,376	3,496	3,391	3,209	3,465	3,765	+269

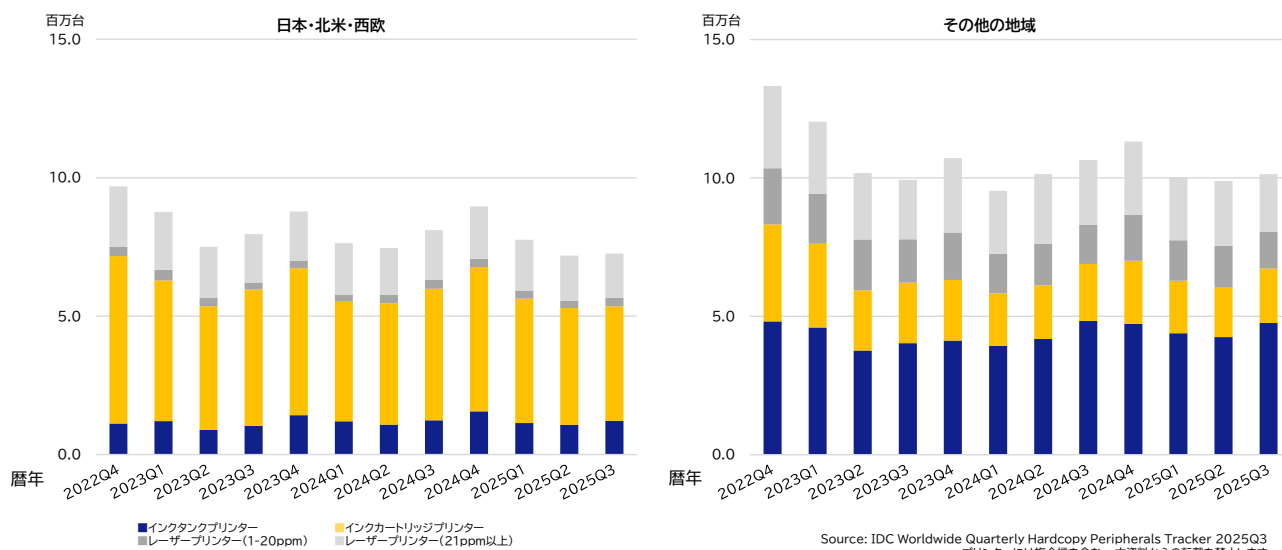
構成比	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	FY25/Q1	FY25/Q2	FY25/Q3
米州	34.0%	32.8%	30.6%	33.8%	34.0%	31.6%	30.5%	32.9%	33.9%	32.2%	31.1%
欧州・中東・アフリカ	19.7%	21.9%	23.8%	22.4%	20.2%	22.2%	22.4%	23.0%	19.9%	21.6%	23.4%
アジア・オセアニア	29.5%	29.0%	27.6%	27.0%	30.3%	30.2%	29.7%	26.8%	29.2%	29.5%	28.9%
海外売上収益計	83.2%	83.7%	82.0%	83.2%	84.6%	83.9%	82.6%	82.7%	83.0%	83.3%	83.4%

従業員数

期末従業員数(人)	2023/6末	2023/9末	2023/12末	2024/3末	2024/6末	2024/9末	2024/12末	2025/3末	2025/6末	2025/9末	2025/12末	対前年同期
国内	20,633	20,535	20,323	20,209	20,702	20,672	20,439	19,924	20,324	20,137	20,008	-431
海外	57,932	55,764	54,649	54,255	56,969	57,889	56,808	55,428	55,308	56,025	55,354	-1,454
連結合計	78,565	76,299	74,972	74,464	77,671	78,561	77,247	75,352	75,632	76,162	75,362	-1,885

A4サイズプリンターのタイプ別市場推移

EPSON



イノベーション	オフィス・ホーム プリンティング イノベーション	商業・産業 プリンティング イノベーション	ビジュアル イノベーション	マニュファクチャリング イノベーション	ライフスタイル イノベーション
	プリンティングソリューションズ		ビジュアル コミュニケーション	マニュファクチャリング関連・ウェアラブル	
セグメント	プリンティングソリューションズ		ビジュアル コミュニケーション	マニュファクチャリング関連・ウェアラブル	
事業 ・ 主要製品	オフィス・ホームプリンティング	商業・産業プリンティング	プロジェクター	マニュファクチャリング ソリューションズ	ウェアラブル機器
	オフィス・ホームIJP SOHO・ホーム	商業・産業IJP 完成品	高光束	ロボット	Orient Star Orient
	大容量インクタンクモデル インクカートリッジモデル	フォト コーポレート	超短焦点	スカラ	水晶デバイス
	オフィス共有	サイネージ ラベルプリンター	スタンダード	6軸	ムーブメント
	大容量インク パックモデル (RIPS)	テキスタイル ラベル印刷機	ホーム・スマート	オプション	セイコービジネス
	ラインインクジェット 複合機 (LJJ)	プリントヘッド外販 Fiery	HMD		
	SIDM スクリーン	小型プリンター他			
	PaperLab レーザープリンター	小型プリンター 小型ラベルプリンター			

ESG インデックス 組み入れ・ 格付け

- FTSE4Good Index Series
- FTSE JPX Blossom Japan Index
- FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
- MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
- SOMPOサステナビリティ・インデックス
- ISS ESGのESG コーポレートレーティング評価「ブライム」
- CDP企業調査2024「Aリスト」企業（分野:気候変動）
- 日本政策投資銀行(DBJ)環境格付け融資「ランクA」
- MSCI ESG レーティング「AAA」
- EcoVadis社のサステナビリティ評価「ゴールド」

ESG 関連表彰・ 銘柄選定 など

- 海外主力工場でRBA^{*1}監査の最高位プラチナ認証取得(インドネシア、タイ、中国)
- 第6回ESGファイナンス・アワード・ジャパン(環境サステナブル企業部門)「環境大臣賞・銀賞」:2025年2月
- 健康経営銘柄2025^{*2} :2025年3月
- IAM「2025 アジア知財エリート(The 2025 Asia IP Elite)」:2025年11月
- 「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーション2026」:2026年1月
- 日経225 :2017年から選定

GPIFが採用する ESG国内指数6件全てに選定



FTSE JPX Blossom Japan Index



FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

2025 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

2025 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)



S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

^{*1} The Responsible Business Alliance、世界最大級のCSR推進企業同盟

^{*2} 健康経営の目的・体制
<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/health-and-productivity.html>

投資家情報



- IRライブラリ
 - 経営・事業戦略説明会 <https://corporate.epson/ja/investors/publications/presentations.html>
 - 統合レポート <https://corporate.epson/ja/investors/publications/integrated-report.html>
- 5分で分かるエプソン <https://corporate.epson/ja/investors/overview/>
- 株主還元 <https://corporate.epson/ja/investors/information/stock-dividends.html>

- パーパス <https://corporate.epson/ja/philosophy/purpose/>
- 長期ビジョン <https://corporate.epson/ja/philosophy/vision/>

サステナビリティ



- サステナビリティ経営 <https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/>
- 環境 <https://corporate.epson/ja/sustainability/environment/>
- 人材 <https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/>
- ESGデータ <https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/>

I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	製品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
商業・産業IJP完成品	商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む
プリントヘッド外販	プリントヘッド、インクなどを含む
Epson Connect	エプソンの製品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
スマートプロジェクター	500lm以上で、独立してネットワーク接続が可能かつ動画配信サービスなどが利用可能なプロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

■ 本説明資料における表示方法

- 数値:表示単位の一桁下位を四捨五入
- 比率:円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年度:断りが無い限り、会計年度を示す

EPSON